

第 32 回総会・学術集会の報告（速報版）

日本染色体遺伝子検査学会 事務局長
香川県立保健医療大学
上野 一郎

去る 11 月 29 日（土）愛知県がんセンター中央病院（名古屋市）にて本学会の総会及び学術集会が開催されました。学術集会は一般演題 15 題と講演 3 題で構成され、1 日開催にも拘らず 150 名前後の参加者があり、ここ数年に見られなかった大きな盛り上がりを見せました。またその後の懇親会でも多数の参加で盛り上がり、翌日の愛臨技の研修会の参加にも貢献しました。

総会の報告は、次号の学会誌（vol.33 の 1 号）に掲載予定ですが、発行までに時間がかかりますので速報版としてお送りします。

平成 27 年度染色体遺伝子検査学会総会（速報）

総会は、菅野実（自治医科大学病院臨床検査部）の議長のもと議事が進められ、以下の議案が承認されました。

1. 平成 26 年度事業及び決算報告
2. 会計監査報告
3. 次期役員体制（後記）
4. 平成 27 年度事業計画及び予算（後記）
5. 会則の改正

第 8 章 第 22 条

改正後	改正前
本会に北海道，東北，関東甲信，中部，近畿，中四国，九州の 7 支部を置く。支部の会則は・・・	本会に北海道，東北，東関東，関東，西日本，大阪，九州の 7 支部を置く。支部の会則は・・・

6. 次期開催地

平成 27 年 10 月 10（土）～11 日（日）サンポート香川国際会議場（高松市）にて、伊藤道徳先生（四国こどもとおとなの医療センター副院長）のもとで行う予定です。

次期役員体制

任期：平成 26 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日

理事（音順）	石黒晶子 伊藤道德 上野一郎 奥山虎之 柿島裕樹 郡司昌治 佐藤悦子 柴田典子 曾根美智子 園山政行 高橋裕之 南木融 福塚勝弘 藤澤真一 若井進	福岡大学医学部 四国こどもとおとなの医療センター 香川県立保健医療大学 国立成育医療センター 国立がん研究センター中央病院 名古屋第一赤十字病院 雪の聖母会聖マリア病院 愛知県がんセンター中央病院 四国こどもとおとなの医療センター 自治医科大学附属さいたま医療センター 旭川医科大学病院 筑波大学病院 天理よろづ相談所医学研究所 北海道大学病院 国立がん研究センター中央病院
名誉会長 特別顧問 顧問 相談役 理事長 事務局長 会員管理 認定制度委員 ホームページ委員 標準化精度管理委員 編集委員 会誌発送	河合忠（国際病理センター） 清水信義（慶応大学先導研・GSP センター） 松野一彦（北海道大学病院） 宮西節子（前理事） 奥山虎之 上野一郎 藤澤真一 長屋清三（胎児生命科学センター），園山政行 高橋裕之 若井進，高橋裕之，福塚勝弘 曾根美智子，佐藤悦子，石黒晶子，柴田典子，南木融， 吉田繁（北海道大学医学部） 清水雅代	
監事	大棟久美江 安 久美子	静岡赤十字病院 東北大学病院
選挙管理委員	菅野実	自治医科大学病院

*新理事は、投票結果で上位 10 名（同数のため 11 名）のほか、理事長指名による 4 名が加わっています。

平成27年度事業計画

1. 第32回日本染色体遺伝子検査学会学術集会の開催

第32回日本染色体遺伝子検査学会学術集会を2014(平成26)年11月29日(土)に愛知県がんセンター中央病院国際交流センターにおいて谷田部 恭大会長(愛知県がんセンター中央病院遺伝子病理診断部長)のもとで開催する。

2. 日本染色体遺伝子検査学会定例総会の開催

9:30より学術集会会場で開催する。平成26年度事業報告及び決算、平成27年度の事業計画及び予算(案)などを審議する。

3. 第8回認定臨床染色体遺伝子検査師試験の実施

第8回認定臨床染色体遺伝子検査師の筆記試験及び実技試験を2014(平成26)年11月30日(日)に日本臨床衛生検査技師会館(東京)で行う。受験申請書は10月6日(月)~10月24日(金)必着。また、更新手続きが順調に行われるように援助する。

4. 日本染色体遺伝子検査学会誌の発行

学会誌を学術抄録集として平成26年10月に、論文集として平成27年4月にそれぞれ300部発行し、会員のほか、国立国会図書館、医学中央雑誌、メディカルオンライン、独立行政法人科学技術振興機構(JST)知識基盤情報部などに送付する。

5. 会員及び会費収入の増加

新規会員及び賛助会員を迎える活動を推進するとともに、会費納入率の向上を引き続き目指す。そのために広報活動を強化し、支部事業の活性化及び関連学会との連携などにより本学会の存在を臨床検査関連分野に広く周知する。

6. 学術活動

1) 支部活動

臨床検査における遺伝子関連検査の普及と質の向上をめざし、また、本学会の認知度の向上に向け、地域の臨床検査技師会と共同でセミナーを積極的に開催する。

2) フォトサーベイ事業

本学会の独自の取り組みなので、染色体遺伝子検査の精度保証のための指針を検証しながら積極的に進める。

3) 学会ニュースの発行

染色体遺伝子関連検査に携わる貴重な情報の共有手段として広く記事を募集し、さらなる充実を目指す。

4) 染色体遺伝子検査のわかりやすい冊子の縮刷版発行

5) 実効ある精度管理事業の取り組み

7. 染色体・遺伝子検査関連団体との連携

認定臨床染色体遺伝子検査師の上位資格を検討するために、引き続き他学会との交流を深めていく。また、遺伝子関連検査の質の向上のため、特に日本臨床衛生検査技師会との連携を深め、本学会に特化した認定制度の構築を目指す。

平成27年度日本染色体遺伝子検査学会一般会計予算

自 平成26年10月1日

至 平成27年9月30日

《収入の部》

(単位：円)

項目	内訳	26年度予算	26年度決算	27年度予算	備考
会費等収入	会費	750,000	465,000	500,000	100名
	賛助会費	30,000	0	30,000	3社
	入会金	20,000	28,000	20,000	20名
資産収入	文献検索	10,000	8,937	8,500	
	雑誌広告	100,000	39,370	20,000	
	利息等	0	326	300	
繰入金	学会還元金	0	141,205	0	
収入小計		910,000	682,838	578,800	

前年度繰越金		2,923,169	2,923,169	2,735,336	
--------	--	-----------	-----------	-----------	--

収入合計		3,833,169	3,606,007	3,314,136	
------	--	-----------	-----------	-----------	--

《支出の部》

(単位：円)

項目	内訳	26年度予算	26年度決算	27年度予算	備考
印刷費	会誌印刷費	500,000	497,280	550,000	300部×2回
	会誌送料	3,000	43,458	50,000	
事業費		50,000	2,400	50,000	
通信費		50,000	39,533	10,000	振込手数料等
会議費		100,000	58,000	20,000	
消耗品費		20,000	0	10,000	
支部費		60,000	30,000	60,000	
学会準備金	第33回大会	200,000	200,000	300,000	
支出小計		983,000	870,671	1,050,000	

予備費		2,050,341	0	2,264,136	
-----	--	-----------	---	-----------	--

支出合計		3,833,169	676,640	3,314,136	
------	--	-----------	---------	-----------	--

平成26年11月29日
日本染色体遺伝子検査学会総会